

ごごのおべんきょう

1ねん くみ なまえ

にち	おべんきょうすること (・やりかた *きをつける こと)	ちえつく
25 にち (げつ)	1 きょうかしよ40ぺえじの、「あいうえおのうた」を、こえにだして5かいよむ。 *「まちがえずにたたく」「くちをおおきくあけて」は、◎がもらえるように、くりかえしがんばろう。	
	2 ひらがなわあく「め」「ら」のりょうめんをやる。(25か28にち、ていしゅつ) ・わあくをはぎとって、したじきをしいて、ゆっくりかこう。 ・しかくからはみでないよう、ちいさくならないよう、ていねいにかこう。	
	3 さんすうぶりんと1まい(25か28にち、ていしゅつ)	
	4 こくごぶりんと1まい(25か28にち、ていしゅつ)	
26 にち (か)	1 きょうかしよ42ぺえじの、「ごじゅうおん」を、こえにだして5かいよむ。 *「まちがえずにたたく」は、◎がもらえるように、くりかえしがんばろう。	
	2 ひらがなわあく「な」「の」のりょうめんをやる。(28にち、ていしゅつ)	
	3 さんすうぶりんと1まい(28にち、ていしゅつ)	
	4 こくごぶりんと1まい(28にち、ていしゅつ)	
27 にち (すい)	1 きょうかしよ42ぺえじの、「ごじゅうおん」を、こえにだして5かいよむ。 *「まちがえずにたたく」「くちをおおきくあけて」は◎がもらえるように、くりかえしがんばろう。	
	2 ひらがなわあく「は」「る」のりょうめんをやる。(28にち、ていしゅつ)	
	3 さんすうぶりんと1まい(28にち、ていしゅつ)	
	4 こくごぶりんと1まい(28にち、ていしゅつ)	
28 にち (もく)	1 きょうかしよ42ぺえじの、「ごじゅうおん」を、こえにだして5かいよむ。 *◎がもらえていたら、きょうかしよをみないでいうれんしゅうをしよう。	
	2 ひらがなわあく「ち」「た」のりょうめんをやる。(28にち、ていしゅつ)	
	3 さんすうぶりんと1まい(28にち、ていしゅつ)	
	4 さんすうのきょうかしよ28から31ぺえじのもんだい(あなうめ)を、やる。 ・できたら、おうちのひとにまるをつけてもらおう。	
29 にち (きん)	1 きょうかしよ42ぺえじの、「ごじゅうおん」を、こえにだして5かいよむ。 *きょうかしよをみないで、おぼえていえるようれんしゅうしよう。	
	2 ひらがなわあく「せ」「ろ」のりょうめんをやる。(じかいのかいしゅうびに、ていしゅつ)	
	3 さんすうのきょうかしよ32から35ぺえじのもんだい(あなうめ)を、やる。 ・できたら、おうちのひとにまるをつけてもらおう。	

*こくごぶりんと、さんすうぶりんと、ひらがなわあく(やったぺえじだけ)は、ていしゅつするひにがっこうにもってきましょう。

*おうちのひとに「ちえつく」をしてもらいましょう。(よくできた◎、できた○)

*ひらがなわあくは、ていねいにかけたら、えをくうびいでぬってもいいです。

*あさがおのたねまきは、しましたか? 31にちまでに、たねまきをしましょう。まいにち、おみずをあげるのも、わすれないでくださいね。

*せんせいがまるをつけたぶりんとやひらがなわあくで、なおしがあったら、けしごむでけして、えんぴつでなおして、またていしゅつしましょう。はなまるがもらえるまで、がんばりましょう。

*りょうめんと、はなまるをもらったひらがなわあくは、むらさきのふあいるに、おうちのひとにとじてもらいましょう。